

特定非営利活動法人 エコ・リーグ  
2013 年度事業報告書



# 目次

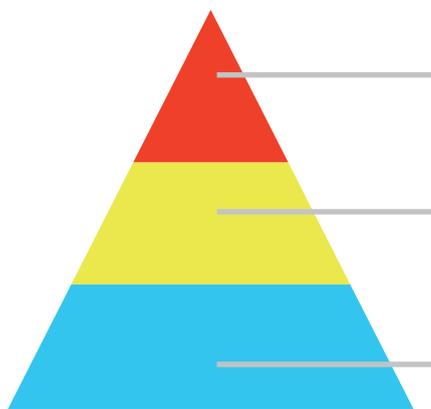
1. エコ・リーグって？	1
2. 2013 年度の事業	2
3. 2013 年度の収支報告	3
4. 2013 年度理事の役職	5
5. 2013 年度を終えて	5
6. 2014 年度に向けて	6

# 1. エコ・リーグって？

1994年8月15日に設立した全国の青年環境活動家をネットワークしている団体です。2012年に法人格を取得しました。

## 運営方針

エコ・リーグの運営方針は下図に示され、頭文字とを取って「VMP」と呼んでいます。



1

### ビジョン (Vision) 目指すべき目標

エコリーグは青年の環境問題解決への問題の取り組みにより、持続可能な社会の実現を目指します。

2

### ミッション (Mission) ビジョンに向かう意思・姿勢

エコリーグは青年の環境問題解決への思想への取り組みを、青年の社会的責任の一つと考え、その取り組みを支援し、活性化していくことを使命としています。

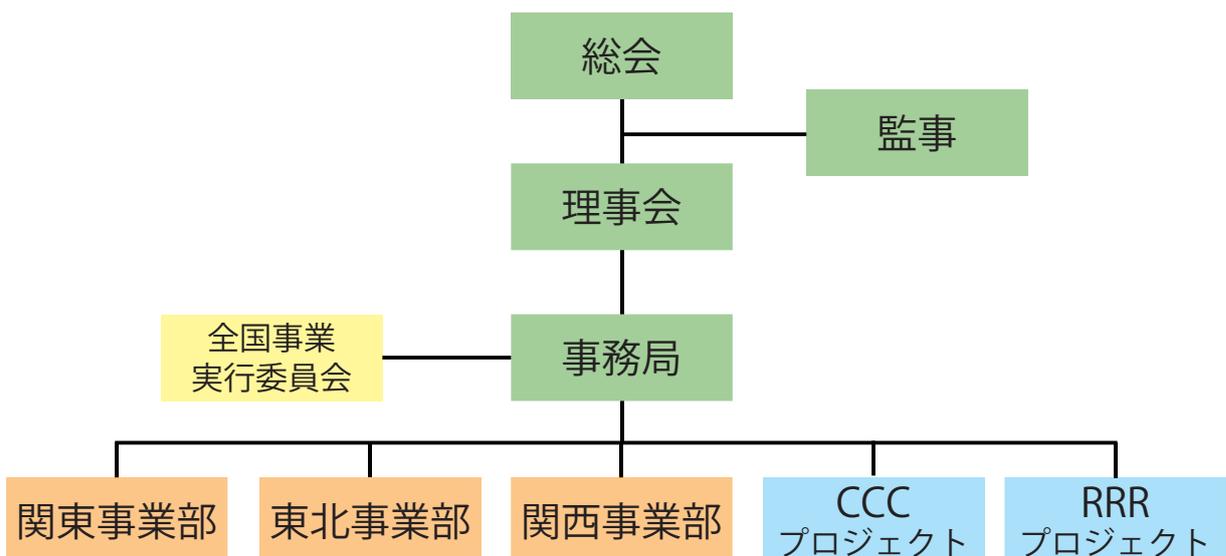
3

### ポリシー (Policy) ビジョン達成のための活動方針

エコリーグは青年の環境問題解決への問題の取り組みにより、持続可能な社会の実現を目指します。

## 組織図

エコ・リーグは下図のように組織され、3事業部2プロジェクトを中心に事業を行っています。



## 2. 2013 年度の事業

事業テーマ	事業名	担当	事業内容	参加者数
青年を主な対象とした、環境問題の解決を目指すためのネットワークの強化事業	エコ情報交流会	関東事業部	環境活動に興味はあるが、積極的に活動出来ていない人に、活動家とのマッチング、交流を行う。	大学生 79名
	econnect2013	関西事業部	環境活動に興味はあるが、積極的に活動出来ていない人に、活動家とのマッチング、交流を行う。	大学生 48名
	全国ギャザリング2013	事務局	全国の環境に関心のある青年に対し、合宿型環境イベントを開催し、ネットワークの構築を図る。	大学生、 専門学校生、 若手社会人 53名
	第11回全国大学生環境活動コンテスト(ecocon2013)	事務局	全国の環境活動をしている大学生が活動内容を発表し、社会人から評価を受けることで、自らの活動を振り返る。	大学生 約500名
	関西ギャザリング2014	関西事業部	関西地域における、若者の環境活動を盛り上げさせることを目的に、合宿型のイベントを行う。	大学生、 若手社会人 60名
	自主企画ギャザリング	東北事業部	自主企画だけを行うギャザリング	34名
	ELカフェ	関東事業部	環境に関する講演や勉強会を行う。	7名
青年を主な対象とした、環境問題の解決を目指すための人材育成事業	ELカフェ	関西事業部	環境に関する講演や勉強会を行う。	5名
	リーダーズカフェ	関西事業部	環境サークルの代表者たちを集めて問題の解決を図る	15名
	スキルアップセミナー5月	関東事業部	ミーティングを楽しくするファシリテーションの手法について学ぶ	12名
	スキルアップセミナー2月	関東事業部	講師：阿部浩生氏	
	「環境」就職・進路相談会	事務局	就職先でも環境に関わりたい人に対して、どのような環境との関わり方があるかを紹介する。	大学生 212名
	みちのくギャザリング2013	東北事業部	東北地域における、若者の環境活動を盛り上げさせることを目的に、合宿型のイベントを行う。	大学生、 若手社会人 103名
	環境問題の解決を目指すための、社会への発信事業	NHKエコパーク	関東事業部	NHKホール前のブースにて、来場者に当法人の活動について紹介し、青年環境活動に対する興味を持ってもらう。
関東3月ギャザリング2013		関東事業部	社会に出る前にできる活動とはなにか、ゲーム形式で考える	60名
RRR紛争鉱物勉強会		RRRプロジェクト	小学生を対象に紛争鉱物の勉強会を行う	
その他の事業	Campus Climate Challenge	CCCプロジェクト	大学の気候変動問題への取り組みを調査、エコ大学ランキングの発表(地球環境基金助成事業)	
	広報委託	事務局	メールマガジン・リーフレット配布などの広報委託	

# 3. 2013 年度の収支報告

## 2013年度 収支計算書

自 2013年4月1日 至 2014年3月31日

特定非営利活動法人エコ・リーグ  
(単位:円)

科 目	金 額		金 額	
<b>I 収入の部</b>				
1 会費収入				
(1) 普通会员会費収入	168,000	2.4%		
(2) 賛助会員会費収入	25,000	0.4%		
合計			193,000	2.8%
2 事業収入				
(1) ネットワーク事業	1,480,340	21.5%		
(2) 人材育成事業(マネジメントサポート系)	943,450	13.7%		
(3) 人材育成事業(キャリアサポート系)	1,057,350	15.4%		
(4) 社会発信事業	815,456	11.9%		
(5) その他	119,515	1.7%		
合計			4,416,111	64.2%
3 寄付金収入			134,386	2.0%
4 助成金・補助金収入			2,133,340	31.0%
5 受取利息			2,010	0.0%
6 雑収入			0	0.0%
当期収入合計				6,878,847
<b>II 支出の部</b>				
1 事業費				
(1) ネットワーク事業	1,130,791	14.3%		
(2) 人材育成事業(マネジメントサポート系)	875,368	11.1%		
(3) 人材育成事業(キャリアサポート系)	247,700	3.1%		
(4) 社会発信事業	2,764,052	35.0%		
(5) その他	0	0.0%		
			5,017,911	63.6%
2 管理費				
(1) 給与手当	784,820	10.0%		
(2) 法定福利費	0	0.0%		
(3) 福利厚生費	0	0.0%		
(4) 諸謝金	199,500	2.5%		
(5) 旅費交通費	251,910	3.2%		
(6) 通信運搬費	209,731	2.7%		
(7) 消耗品費	141,121	1.8%		
(8) 広報費	0	0.0%		
(9) 備品購入費	0	0.0%		
(10) 印刷製本費	60,340	0.8%		
(11) 水道光熱費	113,300	1.4%		
(12) 賃借料	772,622	9.8%		
(13) 新聞図書費	580	0.0%		
(14) 諸会費	15,000	0.2%		
(15) 会議費	110,095	1.4%		
(16) 保険料	0	0.0%		
(17) 修繕費	9,400	0.1%		
(18) 租税公課	71,600	0.9%		
(19) 減価償却費	0	0.0%		
(20) 雑費	128,773	1.6%		
合計			2,868,792	36.4%
当期支出合計				7,886,703
当期収支差額				-1,007,856
前期繰越収支差額				11,761,998
次期繰越収支差額				10,754,142

# 2013年度貸借対照表

2014年3月31日現在

特定非営利活動法人エコ・リーグ  
(単位:円)

科目・摘要	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	278,170		
預金	9,606,595		
未収金	1,029,000		
立替金	0		
仮払金	0		
前払費用	0		
流動資産合計		10,913,765	
2 固定資産			
敷金	252,480		
ソフトウェア	0		
固定資産合計		252,480	
資産合計			11,166,245
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	336,427		
短期借入金	0		
預り金	5,676		
前受金	0		
未払法人税及び住民税	70,000		
未払消費税	0		
未払事業税	0		
流動負債合計		412,103	
負債合計			412,103
<b>III 正味財産の部</b>			
1 前期繰越正味財産		11,761,998	
2 当期正味財産増加額		△ 1,007,856	
正味財産合計			10,754,142
負債及び正味財産合計			10,342,039

## 4. 2013 年度理事の役職

2013 年度理事の役職は以下の通りです。

### 〈2012 年度 -2013 年度理事キャビネット〉

裏野秀和：代表理事

三澤あい：事務局長

和田 緑：副代表理事

### 〈2013 年度 -2014 年度理事キャビネット〉

佐藤 翼：副代表理事、関東事業部担当理事、ecocon2012 担当理事

掛川洋規：東北事業部担当理事

吉原和希：RRR プロジェクト担当理事

平佐賢宗：事務局担当理事

石田新司：関西事業部担当理事、CCC プロジェクト担当理事

## 5. 2014 年度に向けて

3月に行った春のスタッフギャザリングで 2013 年度の成果と課題を整理しました。挙げられた課題解決へ向けて 2014 年度は以下の取り組みを行います。

### ○団体目標数・事業部員獲得数の設定をします。

これまでの「イベント参加者目標」、「収益目標」の他に「イベント参加団体目標」、「事業部員採用数」を設定します。各事業の開催によって目標達成を目指します。

### ○戦略的なネットワークを構築します。

#### (1) 既存ネットワークの仕組み化・見える化を行います。

現在ネットワークしている団体や個人に対して、サポーター（メルマガ会員）になってもらうべく、広報を行います。これにより、半永久的なエコ・リーグとのつながりができる他、会員数が数値化できるため企業協賛などを今後得やすくなると考えます。

#### (2) 既存ネットワークの関係性を強化します。

活発に活動している団体や代表・幹部クラスとのネットワーク構築を目指します。

#### (3) 新規ネットワークを開拓します。

エココン出場団体は約 350 団体、環境科学科のある大学は約 90 校あります。ゼミ・研究室やエコ・リーグ団体リストに掲載されている団体に広報を行い、新規ネットワークを開拓します。

### ○戦略的な人材採用と育成を行います。

#### (1) リーダー制度をつくります。

事業部員の採用と育成を行う「人事」担当、ネットワークの構築とイベント集客を行う「広報」担当、ミーティングの運営や調整等を行う「事務」担当を事業部内に 2 名ずつ配置し、リーダーを 1 名ずつ配置します。

また、各事業部において第1目標数を6名（リーダー制度導入のため）、第2目標数を10名、第3目標数を15名とする採用目標を設定します。

(2) **キャリアデザインシートを作成します。**

半期の個人目標、3つのポリシーに対するアクションプラン、1年後どうなっていたいか、3年後どうなっていたいかを各自に記入してもらいます。また、キャリアデザインシートに書き込んだ内容をもとに、目標設定面談（4月・10月）と振り返り面談（9月・3月）を実施します。

(3) **スキルアップ研修**

イベント集客研修、PDCA マネジメント研修など、必要に応じて理事または外部講師による研修を実施します。

○**指揮系統と決裁権を新しく適用し、スピード感を持った意思決定を行います。**

指揮系統と決裁については下記内容を新しく適用し、スピード感を持った意思決定を実現します。

- 事業承認・・・これまで同様理事会承認とします。（ただし赤字の発生する可能性の小さい事業については担当理事決裁とします。）
- 人事施策（採用・育成）・・・佐藤代表理事
- 渉外施策（企業・他団体）・・・吉原副代表理事
- 全国ギャザリング・・・掛川副代表理事
- 事務局・会計に関わる施策・・・平佐理事
- 承認後の決裁・・・各担当理事

○**行動指針を策定します。**

エコ・リーグの一員として以下の指針に基づいて意識的に行動することとします。

- (1) 本音で話す
- (2) 報連相の徹底
- (3) 自ら考え、自ら動く

※理事は率先して実行し、見本となります。理事や事業部長は上記の指標を意識し、事業部員の育成にあたります。

○**今後、以下の内容を検討し、できるものから実行します。**

- (1) 環境以外の異分野コラボ
- (2) 地方のアクティブ団体とのネットワーク
- (3) 新しい収益事業（エコスタディツアー・環境就職支援）
- (4) 事業部のないエリアへのアプローチ
- (5) 会員獲得・OBOG ネットワークについて



---

特定非営利活動法人エコ・リーグ  
2013 年度事業報告書

---

2016 年 1 月 発行

〈関東事務所〉

住所：〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 2-19 銀鈴会館 507

E-mail：eleague@mx.mesh.ne.jp

TEL / FAX：03-5225-7206

〈関西事務所〉

住所：〒531-0064 大阪市北区国分寺 1-7-14 国分寺ビル 6F 天六さじき内

E-mail：w-office@eco-2000.net

---